



平成23年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年10月29日

上場会社名 田辺工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1828 URL <http://www.tanabe-ind.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 四月朔日 義雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 事務部長 (氏名) 小野 彰

TEL 025-545-6500

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	9,482	7.0	28	93.7	31	93.4	6	97.3
22年3月期第2四半期	10,191	9.7	460	35.5	469	34.7	247	39.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	1.23	
22年3月期第2四半期	46.18	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
23年3月期第2四半期	18,092		9,227		51.0	1,724.57
22年3月期	17,214		9,369		54.4	1,751.10

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 9,227百万円 22年3月期 9,369百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期		0.00		20.00	20.00
23年3月期		0.00			
23年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	20,800	16.2	730	45.0	750	44.5	400	46.0	74.75

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は[添付資料]P.3「2.その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名)、 除外 社 (社名)

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 5,364,000株 22年3月期 5,364,000株

期末自己株式数 23年3月期2Q 13,120株 22年3月期 13,120株

期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 5,350,880株 22年3月期2Q 5,350,880株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成22年5月14日発表の通期連結業績予想は修正していません。上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第 2 四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4 . 補足情報	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国を始めアジア諸国への輸出や、政府の景気刺激策により、緩やかな回復基調を示しましたが、欧州発の金融不安の顕在化が新たな懸念要因となり、後半は、急激な円高が進行し今後の景気悪化に対する懸念が急速に強まってまいりました。

設備工事業界におきましては企業業績の回復により、一部に設備投資回復の兆しが見え始めましたが、後半に入り、急激な円高が輸出競争力の低下をまねき、企業は設備投資を手控える状況になってまいりました。

このような状況下で当社グループは、ますます受注競争が厳しさを増すなかで、受注の確保・拡大に全力で取り組んでまいりました。受注高は、設備工事業業が、期初の受注確保が寄与し前年同四半期を上回り、タイ国の表面処理事業も、自動車生産の回復により受注は前年同四半期を上回りました。結果受注高は12,123百万円（前年同四半期比12.9%増）となりました。売上高は、表面処理事業は好調でありましたが、設備工事業業において、前期より適用となりました工事進行基準により前期繰越工事が大幅に減少したため、第2四半期の売上高が影響を受け、結果9,482百万円（同7.0%減）となりました。

利益面につきましては、減収並びに競争激化に伴う利益率の低下、その上原価管理不足による赤字工事の発生により、売上総利益が大幅に減少したため、営業利益28百万円（同93.7%減）、経常利益31百万円（同93.4%減）、四半期純利益6百万円（同97.3%減）となりました。

当第2四半期のセグメント別では、設備工事業業においては、前期からの繰越工事が工事進行基準の適用により大きく減少したため、売上高は8,980百万円（同8.5%減）、営業利益228百万円（同68.3%減）となりました。表面処理事業は、景気回復の影響を受け、自動車関連部品のメッキラインの稼働率が上昇したため、売上高391百万円（同49.5%増）、営業利益31百万円（同242.6%増）となりました。その他は、売上高109百万円（同2.5%減）、営業利益0百万円（前年同四半期は営業損失17百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は18,092百万円となり、前連結会計年度末に比べ877百万円増加しました。

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は13,157百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,052百万円増加しました。主に受取手形・完成工事未収入金等、未成工事支出金の増加によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は4,935百万円となり、前連結会計年度末に比べ174百万円減少しました。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は7,498百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,059百万円増加しました。主に支払手形・工事未払金等、短期借入金の増加によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は1,366百万円となり、前連結会計年度末に比べ39百万円減少しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は9,227百万円となり、前連結会計年度末に比べ141百万円減少しました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の54.4%から51.0%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ162百万円増加し、2,319百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

税金等調整前四半期純利益が33百万円となり、減価償却費や仕入債務の増加、未成工事受入金の増加等による収入がありました。売上債権の増加、未成工事支出金の増加等による支出が多く、営業活動によるキャッシュ・フローは677百万円の支出(前年同四半期は1,417百万円の収入)となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

有形固定資産の取得による支出等により、421百万円の支出(前年同四半期比103.7%増)となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

主に短期借入金の増加により、1,307百万円の収入(前年同四半期は964百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、設備工事業、表面処理事業、その他とも、受注高は現在まで概ね予定通り推移しており、平成22年5月14日発表の業績予想(決算短信)の変更はありません。

(注)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ767千円減少し、税金等調整前四半期純利益は9,763千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,319,001	2,156,188
受取手形・完成工事未収入金等	9,347,514	8,953,300
未成工事支出金	972,932	543,961
その他のたな卸資産	134,169	132,228
繰延税金資産	290,967	290,957
その他	96,337	32,692
貸倒引当金	3,695	4,128
流動資産合計	13,157,226	12,105,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,975,114	3,979,844
機械、運搬具及び工具器具備品	2,037,200	2,014,263
土地	1,453,295	1,454,246
リース資産	68,828	46,989
建設仮勘定	21,315	10,175
減価償却累計額	3,423,940	3,272,743
有形固定資産合計	4,131,812	4,232,775
無形固定資産	96,789	97,140
投資その他の資産		
投資有価証券	332,572	399,681
繰延税金資産	280,225	270,489
その他	95,231	111,061
貸倒引当金	1,223	1,450
投資その他の資産合計	706,805	779,781
固定資産合計	4,935,407	5,109,698
資産合計	18,092,633	17,214,900

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,037,548	2,703,760
短期借入金	2,250,200	760,700
リース債務	13,154	9,045
未払金	1,028,809	1,481,567
未払費用	260,254	255,178
未払法人税等	39,454	267,907
未成工事受入金	348,768	117,786
完成工事補償引当金	28,008	32,419
工事損失引当金	20,400	7,500
賞与引当金	443,552	593,431
役員賞与引当金	-	47,000
その他	28,457	162,815
流動負債合計	7,498,607	6,439,112
固定負債		
長期借入金	420,000	490,000
リース債務	42,786	29,775
退職給付引当金	682,077	673,377
役員退職慰労引当金	221,196	212,721
固定負債合計	1,366,060	1,405,873
負債合計	8,864,668	7,844,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,320	885,320
資本剰余金	1,475,320	1,475,320
利益剰余金	7,216,158	7,322,637
自己株式	6,485	6,485
株主資本合計	9,570,312	9,676,792
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,758	39,314
為替換算調整勘定	363,106	346,191
評価・換算差額等合計	342,347	306,877
純資産合計	9,227,965	9,369,914
負債純資産合計	18,092,633	17,214,900

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	10,191,337	9,482,248
売上原価	8,615,699	8,340,395
売上総利益	1,575,637	1,141,853
販売費及び一般管理費	1,115,314	1,113,043
営業利益	460,323	28,809
営業外収益		
受取利息	1,636	389
受取配当金	3,333	3,873
受取地代家賃	15,066	15,479
その他	12,837	8,142
営業外収益合計	32,872	27,884
営業外費用		
支払利息	11,165	10,989
債権売却損	3,655	2,804
コミットメントフィー	5,239	5,260
投資有価証券評価損	-	5,995
その他	4,115	585
営業外費用合計	24,176	25,634
経常利益	469,020	31,059
特別利益		
貸倒引当金戻入額	6,062	49
固定資産売却益	6,763	26
役員退職慰労引当金戻入額	8,030	-
投資有価証券売却益	-	12,909
特別利益合計	20,856	12,985
特別損失		
固定資産処分損	19	333
固定資産売却損	8	388
投資有価証券評価損	999	-
過年度関税等支払額	26,870	-
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	8,995
その他	100	350
特別損失合計	27,998	10,067
税金等調整前四半期純利益	461,878	33,976
法人税等	214,789	27,388
少数株主損益調整前四半期純利益	-	6,588
少数株主利益	-	-
四半期純利益	247,088	6,588

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	461,878	33,976
減価償却費	132,467	175,123
投資有価証券評価損益(は益)	5,020	5,995
貸倒引当金の増減額(は減少)	6,062	49
賞与引当金の増減額(は減少)	143,184	196,878
退職給付引当金の増減額(は減少)	32,190	26,423
完成工事補償引当金の増減額(は減少)	66	4,411
工事損失引当金の増減額(は減少)	3,000	12,900
受取利息及び受取配当金	4,969	4,262
支払利息	11,165	10,989
為替差損益(は益)	489	0
投資有価証券売却損益(は益)	-	12,909
有形固定資産売却損益(は益)	6,754	361
その他の損益(は益)	4,988	-
固定資産廃棄損	19	333
売上債権の増減額(は増加)	2,013,783	408,550
未成工事支出金の増減額(は増加)	351,756	427,934
たな卸資産の増減額(は増加)	9,522	17,039
その他の流動資産の増減額(は増加)	47,633	64,110
仕入債務の増減額(は減少)	976,195	532,436
未成工事受入金の増減額(は減少)	496,756	230,981
その他の流動負債の増減額(は減少)	47,535	319,720
その他	-	10,125
小計	1,703,035	416,218
利息及び配当金の受取額	4,969	4,262
利息の支払額	10,066	10,948
法人税等の支払額	280,454	254,109
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,417,484	677,013
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	141,000	-
有形固定資産の取得による支出	110,244	511,475
有形固定資産の売却による収入	38,083	106
無形固定資産の取得による支出	3,290	5,615
投資有価証券の取得による支出	1,851	869
投資有価証券の売却による収入	-	43,759
貸付金の回収による収入	319	109
子会社の清算による収入	-	53,581
保険積立金の解約による収入	13,158	-
その他	1,908	626
投資活動によるキャッシュ・フロー	206,733	421,029

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	1,500,000	1,500,000
長期借入れによる収入	700,000	-
長期借入金の返済による支出	35,575	80,200
配当金の支払額	126,626	106,798
リース債務の返済による支出	2,735	5,810
財務活動によるキャッシュ・フロー	964,936	1,307,191
現金及び現金同等物に係る換算差額	24,934	5,157
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	270,750	203,989
現金及び現金同等物の期首残高	3,484,609	2,156,188
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	41,177
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,755,359	2,319,001

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

受注の状況

(単位：千円)

区分	前年同四半期 (平成22年3月期 第2四半期)	第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	増減	増減率%
設備工事業 産業プラント設備工事	4,393,329	4,686,111	292,782	6.7
設備保全工事	2,748,832	2,825,527	76,695	2.8
電気計装工事	2,113,573	2,485,223	371,650	17.6
送電工事	526,848	818,620	291,771	55.4
管工事	594,781	732,141	137,360	23.1
小計	10,377,365	11,547,625	1,170,260	11.3
表面処理事業	261,921	391,482	129,561	49.5
その他(鑄造用工業炉)	103,097	184,572	81,475	79.0
合計	10,742,383	12,123,681	1,381,297	12.9